

膜シンポジウム2009

膜シンポジウム2009を下記の要領にて開催します。本年度の主題は“膜学の進展 - 科学と工学の融合 - ”とし、異なる専門領域間の交流・融合の場にしたいと考えております。生体膜、生体模倣膜、人工膜を問わず膜を使った新しい試みをはじめ、膜構造と膜機能に関する基礎から応用までの広範囲にわたる研究発表をお寄せいただき、膜科学ならびに膜工学の発展に貢献したいと考えております。発表時間は1件あたり24分(発表15分、討論9分)を予定しており、シンポジウム参加者全員にて十分な討論を行う予定であります。充実した討論を行うために、発表当日に使用される予定の図、表などの資料は、原則として講演要旨集(和文A4版3頁、英文A4版1頁)に含めるようお願いいたします。発表内容は、十分に討論できる内容であれば未発表、既発表を問いませんので奮ってお申込み下さい。春に開催される年会に対して、研究討論に重点をおくシンポジウムとして平成元年にスタートした膜シンポジウムも本年で21回目となります。今年度は広島市中心部に位置する広島大学(霞キャンパス)において開催いたします。併せて、秋の安芸路の旅もお楽しみ下さい。

膜シンポジウム2009 運営委員長 高野幹久、都留稔了

記

開催日: 2009年11月18日(水)、19日(木)

会場: 広島大学医学部 広仁会館大会議室
〒734-8551 広島市南区霞1丁目2-3 (霞キャンパス)
<http://www.koujin-med.jp/>

研究発表申込み締切り: 8月10日(月) 必着

以下の事項を記入の上、E-mailで日本膜学会事務局宛お申込み下さい。

(1) 研究発表題目、(2) 所属、(3) 研究者(発表者に 印、ただし、討論に責任の持てる方。研究者中に会員がいる事が必須となります。)、(4) 発表内容(200字程度)、(5) 連絡先(氏名、所属、住所、電話、FAX、E-mail)

講演要旨原稿締切り: 9月28日(月) 必着

執筆要領は研究発表申込者に後日郵送いたします。

申込み・問い合わせ先: 日本膜学会事務局膜シンポジウム2009係 担当: 木下

〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702

Tel & Fax: 03-3815-2818, E-mail: membrane@mua.biglobe.ne.jp

参加要領

参加費: 主催・協賛学会員6,000円(当日7,000円)、非会員9,000円(当日10,000円)、学生3,000円、法人(5名まで参加可)25,000円

懇親会: 11月18日(水)18時30分より広仁会館中会議室にて
会費5,000円(当日6,000円)

参加申込み: E-mailで(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先、(4)懇親会参加の有無を明記の上、事務局までお申し込み下さい。なお、準備の都合上、シンポジウム、懇親会ともできるだけ事前にお申し込み下さいますようお願いいたします。事前申込みの締め切りは11月4日(水)です。参加費、懇親会費は郵便振替用紙(00140-9-705802 日本膜学会シンポジウム)でお支払い下さい。